

感染症の流行・発生状況について
2026年第27週(6月29日～7月5日)診断分

● 県全体の警報・注意報

警報	なし
注意報	なし

● 各保健所の警報レベル・注意報レベル

警報レベル	注意報レベル
南部:流行性角結膜炎 八重山:手足口病 中部:手足口病	八重山:水痘

● 2026年第27週 南部保健所管内の全数報告について ※先週までの訂正追加報告も含む

《二類感染症》 ・結核:5件	《五類感染症》 ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症:1件 ・侵袭性肺炎球菌感染症:1件 ・百日咳:1件
-------------------	--

● 南部保健所からのお知らせ

「手洗い」、「咳エチケット」、「換気」等の感染予防策の実施にご協力よろしくお願いします。

1) 麻しん(はしか)

県内では今年2例の麻しんの報告がありました。
全国的に麻しんが発生しており、全国では第27週で3例の報告がありました。

・旅行先の感染状況を把握しましょう。

帰宅後は潜伏期間の5～14日(最長21日)は体調を確認しましょう。

・38℃前後の発熱、咳、鼻水、結膜充血、発疹などの症状がある場合は、医療機関に電話をした上で受診をしてください。

・自身のワクチンの接種回数を確認しておきましょう。

MRワクチン定期接種年齢のお子様(1歳、小学校入学前の1年間)は早めに接種しましょう。

2) 手足口病/RSウイルス感染症

南部保健所管内では、警報・注意報は発令されていませんが、沖縄県内の報告者数が大幅に増加しております。日頃から感染対策を心掛けましょう。

3) 流行性角結膜炎

南部保健所管内において、2026年第27週において定点当たり4.67人(報告数14人)となっており引き続き警報発令中です。

流行性角結膜炎は、眼瞼(まぶた)の浮腫、流涙(なみだ目)、耳前リンパ節の腫脹などを特徴とする目の感染症です。目からの分泌物を介して感染するため、分泌物の適切な処分、手洗いの励行、タオルや目薬など目に接触するものの共用は避けましょう。

発熱、長引く咳など体調不良時には、かかりつけ医に相談、受診もしくは、受診医療機関に迷う場合は、「おきなわ#7119電話相談」(#7119 若しくは 098-866-7119)へご相談ください。

沖縄県全体報告数

疾病名	定点区分	24週	25週	26週	27週	27週
		6/8	6/15	6/22	6/29	(定点あたり報告数)
インフルエンザ	インフルエンザ	34	19	33	24	(0.55)
咽頭結膜熱	小児科	18	10	8	14	(0.58)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	21	15	14	24	(1.00)
感染性胃腸炎	小児科	81	100	76	80	(3.33)
水痘	小児科	3	16	7	5	(0.21)
手足口病	小児科	53	69	104	100	(4.17)
伝染性紅斑	小児科	0	2	0	0	(0.00)
突発性発疹	小児科	5	10	8	10	(0.42)
ヘルパンギーナ	小児科	24	36	25	33	(1.38)
流行性耳下腺炎	小児科	0	0	0	1	(0.04)
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0	(0.00)
流行性角結膜炎	眼科	31	31	32	21	(2.33)
細菌性髄膜炎	基幹	0	2	0	1	(0.14)
無菌性髄膜炎	基幹	0	2	1	2	(0.29)
マイコプラズマ肺炎	基幹	1	1	0	0	(0.00)
クラミジア肺炎	基幹	0	0	0	0	(0.00)
RSウイルス感染症	小児科	32	88	100	105	(4.38)
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	0	0	(0.00)
COVID-19	COVID-19	6	10	13	17	(0.39)

南部保健所管内報告数

24週	25週	26週	27週	27週
6/8	6/15	6/22	6/29	(定点あたり報告数)
13	6	17	11	(0.92)
3	3	0	6	(1.00)
0	1	4	2	(0.33)
50	57	31	32	(5.33)
1	13	4	1	(0.17)
15	5	13	7	(1.17)
0	1	0	0	(0.00)
2	1	0	5	(0.83)
10	15	17	13	(2.17)
0	0	0	1	(0.17)
0	0	0	0	(0.00)
23	21	22	14	(4.67)
0	0	0	0	(0.00)
0	0	1	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
0	0	0	0	(0.00)
10	26	29	26	(4.33)
0	0	0	0	(0.00)
2	0	1	5	(0.42)

警報

注意報

※クラミジア肺炎については、オウム病を除く。